第１回きずなづくりトーク（徳倉小学校区）　概要記録

平成24年5月30日
北上文化プラザ

発言者	発言要旨
テーマ　みんなでふれあい創出	
自治会長	徳倉小学校区の6町内ではスクールガード活動が盛ん。盆踊り等、普段から子どもに目をかけている。子どもに車がつっこむなど事件について対策を考えなければならない。
自治会長	声かけ、あいさつ運動をしている。２：８の原則、総会などに出席する２割の人に頑張ってほしい。率先してあいさつすれば残りの８割はカバーできる。回覧をまわしたり、のぼり旗をもらって町内で出したりしている。ウォーキング大会は今年で8年目になり、参加者は約100人になる。肝試し大会もやっている。イベントを通じて皆を集めることでつながりを作ることが大切だと思う。
自治会長	会長になってから2ヶ月しかたっていないので、これといった事例がない。
自治会長	老人会と子ども会とで八乙女神社でゲームを行っている。数年前から防犯安全会議を行っている。町内パトロールを行い、同時にポイ捨てされたゴミの回収を行っている。スクールガードの活動にも積極的に参加している。あいさつ運動では、声をかけると不審者に思われることもあるので、スクールガードのチョッキなど、わかりやすい服装をすると学生があいさつをしてくれる。
自治会長	徳倉第２町内会は20年前、360世帯だったが、今は500世帯を超えた。老人クラブは約１１のクラブがあり、マージャンなどいろいろな活動をやっている。子どもとのつながりは強いが、働き盛りの世帯との接点をどのように持っていくかが課題。スクールガードのあいさつ活動も盛ん。集会所の横の地域に、4月から新しい組が2つできた。老人会が解散するなど、町内活動の維持が難しい。
老人会	１２のクラブがあるが、人数不足で休部があり、現在は１０のクラブが活動している。ほぼ毎日、集会場で活動している。町内清掃、声かけ、ポスター貼りなどをして地域に貢献しようとしている。老人会のイメージを変えるため、前に出て活動するようにしている。昨年度は震災があったので、復興に貢献するために物づくりを始めた。バザーを開催して売上金を市に寄付した。
民生委員	民生委員の活動で、担当地区の者がマップを作っている。一人暮らしの高齢者、生活保護受給者などを色分けして標記し、誰が見てもわかるようなマップにしてある。プライバシーの問題もあるが、徳倉４丁目の会長に渡してある。前年度から会長にお願いして、町内の総会に民生委員も参加させてもらうようになった。個人情報は銀行カード情報のような大切なものは保護するべきだと思うが、基本的な情報は身を守るために共有したほうが良いと思う。行けば絶対口をきくことになるので、地域の行事には参加してほしい。
民生委員	徳倉小学校の生徒は、自分から「ただいま」と声をかけてくれる。学校の教育が良いからだと思う。防犯パトロールを年に3，4回行っている。行う時間は子どもがいる時間帯にしたいので、会議で検討していきたい。幸原は道路が狭いので、ゴミが多い。パトロールの中でゴミ拾いをしているが、一人一人が気を使って減らしてほしい。
子ども会連合会	三島市の１４小学校区のうち、三島市子ども会連合会に加わっているのは9小学校区だけ。把握できている三島市の子ども会の数は63、子どもの人数は2800名で、全小学校の生徒数の半分に達していない。徳倉では子ども会に入ることが規約に含まれているので、子ども会の活動が活発な方である。子ども会は自治会の子ども部門のようなものだが、自治会は地域安全課、子ども会は生涯学習課が担当しているのはどうしてか。

発言者	発言要旨
子ども会連合会	子ども関係のイベントがあると、子どもだけでなく両親、祖父母も来てくれるので地域が盛り上がる。共働きの家庭、子どものケアが上手くできない家庭などは、子ども会に関わると負担になると考えているので入会してもらえない。親の都合で子どもが子ども会に入れない。子どもは親だけでなく地域全体で育てていかなければならない。徳倉ではドッジボール大会を開催したが、体育振興委員がバックアップをしてくれた。
キッズクラブ	徳倉小学校の協力で行事に取り組んでいる。スポーツ活動を週に１回、座禅を月に1回行っている。今回で３回目になる通学合宿を行っている。６年生のお別れの会では、子どもたちからうれしい言葉をもらう。徳倉地区はスクールガード活動、盆踊り、肝試しなどがあり、子どもに良い環境が整っている。
小学校長	通学合宿は準備が大変。前々任校、前任校では学校が事務処理をしていた。徳倉小はキッズクラブが主体となって通学合宿の準備をしてくれる。あいさつは学校でも指導しているが、学校外であいさつをすることで身につく。毎日、何年も協力してくれているスクールガードに感謝している。昔は子ども会に入ることは当たり前だったが、子どもの減少、親の考え方の変化などにより子ども会に入らない家庭が増えてきたことは残念。地域で育てていかないと伸ばせない子どもの能力もある。
スポーツ推進委員	昨年度から授業にソフトバレーが導入されることになったので、学校に講師として招かれた。指導した小学生が道であったときに私を覚えていて声をかけてくれたことがうれしかった。北上の４校区で毎年ソフトバレーの大会をやっている。他の地区ではやっていない。参加者は６０名ほどで、北上地区のふれあい創出に役立っていると思う。徳倉小学校区の運動会は参加率が高いと思う。若い世代も参加してくれるので、世代交代ができていると思う。
自治会役員	今年初めてこの会議に参加したので、話を聞くだけで精一杯。
環境美化推進委員	スクールガードの声かけのおかげで子ども達があいさつしてくれるようになったと思う。ゴミ収集を兼ねてパトロールをしているが、ゴミを出している方と話をして、いろいろな情報を交換できるので良い活動だと思う。徳倉４丁目には情報発信のための掲示板がない。会長が１年で替わってしまうので、なかなか作れない。もっと情報発信をしたい。
消防団長	東日本大震災の後から防災訓練に対する意識が高まってきた。町内会ではＡＥＤの講習会、バケツリレーなどを行っている。第４分団ではフェスティバルを行っている。消防車の試乗訓練、煙体験などを行った。参加する子ども達、両親などとコミュニケーションを取っている。
体育振興会	４校区でソフトバレーをやっているが、もっといろんなことをやりたい。徳倉校区の盆踊りに北上も参加してみたい。４校区で三島夏祭りに匹敵する大きなイベントを開催してみたい。
民生委員	要援護者の調査を行った。５０件ほど回った。調査に伺うと、「去年も来ましたね。今年も心配して来てくれた？」と喜んでもらえた。大きな災害が起きたときは誰かに助けてもらいたいと言っていた。隣の世帯が救援を引き受けてくれてうれしかった。
民生委員	空き家の対策を考えたほうが良い。７５歳以上の敬老祝い金を担当した。５８名を担当したが、いずれ要援護者になるかもしれない高齢者方と知り合いになることができた。
民生委員	東日本大震災の後なので、今年の調査は今までの調査と違うことを呼びかけている。対象者に２つのお願いをしている。一つは、出口を確保すること。もう一つは、くつかスリッパをベットから手に届く位置に置いておくこと。民生委員として訪問すると、三十分以上話す人がいる。人と話すことはストレス解消になるのでたくさん話を聞いてあげたい。
自治会長	防災に関しては、第４分団長がアドバイスをくれるので、おざなりの訓練ではなくなった。

発言者	発言要旨
自治会長	１７日に町内会長と民生委員でディスカッションを行う予定。
自治会長	子どもは地域の宝事業について、対象者は５人おり、保健委員さんに来てもらってイベントを行った。保健委員さんが話をした後お遊戯をやってくれて、０歳の子ども達がにこにこして楽しんでいた。他の地域の活動についても知って参考にしたい。
自治会長	子ども会で小学校1年生と６年生を集めて、歓送迎会を行っている。
自治会長	どんど焼きを行っている。子どもは地域の宝事業について、活動内容についての情報が市に来ていると思うので成功事例について紹介してほしい。
民生委員	幸原山橋の工事用道路にある二本の杭がなくなってしまった。車と歩行者が通るので危ない。